

一般質問

旧徳田小学校及び体育館の活用について

旧徳田小学校の有効活用を！

質問

旧徳田小学校舎と体育館跡地の利用について、今後どのような活用を計画しているのか。耐震化がされておらず使用禁止となっている体育館の解体時期と跡地利用はどのような計画なのか。跡地利用として徳田地区コミュニティセンターの駐車場がいいのではないかと。それと同時に、冠水対策工事をすればどうか。また、旧校舎と徳田地区コミュニティセンターのトイレ浄化槽が一体化しており、故障時などの対応として管理区分はどうなっているのか。

答弁 旧徳田小学校の校舎は、のと里山里海ミュージアムのバックヤード、保管庫として利用している。体育館については、取り壊しが必要であり、解体後の跡地利用については、冠水対策も含めて地元において意見を集約して、地元で主体的に管理運営していただけるのであれば協議検討したい。トイレ浄化槽の管理については、教育委員会で管理をしており、来年度以降はコミュニティセンターの設備として浄化槽の維持管理を行うこととしている。



徳田 正則 議員 (新政会)



旧徳田小学校

【その他の質問項目】
■通学路
■安心安全な道づくり

一般質問

子育て世帯の実態調査について

子育て家庭の生活実態調査の実施を！



儀貝 和典 議員 (無党派)



質問

金沢市では、子育て家庭の生活実態アンケートを10月に行い、貧困家庭の子育て実態が浮き彫りになった。①七尾市でも各種の子育て支援対策を行っているが、金沢市の実態調査について、どのように考えているか。②七尾市でも子育て世帯の実情を調査し、今後の施策の参考にするためにも調査を実施する考えはないのか。③生活困窮者を支援するには、自治体の果たす役割が重要だと考えるが、七尾市での取り組みの現状と認識はどうか。

答弁 ①金沢市の調査は、子どもの貧困対策を推進するためのものと理解している。②七尾市では、次期「七尾市子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたり、今年度からの今後の子育て支援事業を推進するためのニーズ調査を行うこととしている。③子どもの貧困対策は、国や県との連携のもとで取り組むべきものとなっており、県内では「いわんざわプラン2015」をもって取り組みを進めている。生活困窮世帯に対しては、これまでも生活困窮者自立支援事業や生活保護事業など、また、ひとり親家庭に対しては、児童扶養手当、母子家庭等就業自立支援事業など、国の施策にのっとり事業を行っている。そして、その事業ごとに世帯に生活状況を把握している。

【その他の質問項目】
■介護保険
■窓口負担軽減
■放射線測定装置
■生活保護制度

一般質問

みなし寡婦控除について

ひとり親に対する寡婦控除のみなし適用を！

質問

ひとり親家庭のうち、配偶者と死別・離別した場合は、寡婦控除や非課税等の措置があるが、婚姻歴のない場合は適用されない。しかし、今年の厚生労働省による改正や小児慢性特定疾病医療費の自己負担上限額にもみなし適用をするなど、みなし寡婦控除はどんどん広がっており、そのことを広く情報発信すべきと思うが、どのような配慮をしているのか。また、未婚のひとり親に対する所得税・住民税の軽減にも取り組むべきと考えるが、所得控除である寡婦控除のみなし適用については法改正されていないので、七尾市において、先じてみなし適用を行う、つまり未婚のひとり親が申請すれば、寡婦控除額との差額分を自治体が補助する、という考えはないか。

答弁 国の制度改正に伴い、平成30年8月から保育料のほか高等職業訓練促進給付金や自立支援教育訓練給付金などにも寡婦控除のみなし適用を実施している。なお、可能性のあるひとり親には、事業ごとにお知らせしている。また、寡婦控除のみなし適用については、市独自のみなし適用を実施する考えはなく、国の税制改正において議論すべきもので、それを踏まえて対応したい。

【その他の質問項目】
■授産資金
■障がい者の表記
■最低賃金遵守
■災害の教訓



山添 和良 議員 (未来)

